

人間万事塞翁が馬



発行日: 2023年1月22日
 発行者: 倉林史弥

2024年 2月 講師予定表

日	月	火	水	木	金	土
1/28	29	30	31	2/1	2	3
	柿沼 赤羽		井上 尾池 山本	井上 小澤	和将 小澤	坪井
4	5	6	7	8	9	10
定	井上 和将	定	井上 和将 坪井	坪井 柿沼	和将 小澤	坪井
11	12	13	14	15	16	17
休	坪井 柿沼 村岡	休	井上 和将 赤羽	井上 青木	和将 小澤	井上
18	19	20	21	22	23	24
日	坪井 柿沼 村岡	日	和将 赤羽	井上 柿沼	赤羽 小澤	井上
25	26	27	28	29	3/1	2
	和将 柿沼		和将 赤羽	井上 赤羽		

※あくまで予定です。予告なく変更する場合があります。

～お知らせ～

- ・新しい年が始まりました
明けましておめでとうございます。本年もFreeSpaceをよろしくおねがいたします。
- ・群馬県公立高校入試/国立公立大学入試二次試験
いよいよ試験の日が近づいて参りました。悔いのないよう、存分に力を出してきて下さい。
- ・今年受験をしない方へ
今の受験生の姿が、来年、再来年のあなたです。いまだどんな行動を取るべきで何をしなければいけないのか、彼らを見てよく考えましょう。

～一つ目の入試を終えて～

中学生の私立入試、高校生の大学入学共通テストが終わりました。皆様お疲れ様でした。結果はどうだったでしょうか。この枠では自分の満足のいく結果が出た方に向けて書きます。上手くいかなかった方へは、下の～今月の一言～欄で書いたのでそちらをお読み下さい。

最初の入試で良い結果が出た方、おめでとうございます。それはあなたが平日頃惜しみなく努力を重ねた結果です。よく頑張りましたね。まずは存分に自分を褒めてあげて下さい。

そして第一志望の入試が近づいている方も多いでしょう。人間万事塞翁が馬です。良いときはいつまでも続きません。例え悪いときでも合格できるように、気を引き締めていきましょう。皆さんが本当に頑張っていることを、私たちは知っています。引き続き頑張ってください。(人間万事塞翁が馬の詳しい意味は～今月の一言～に書きます。)

～今月の一言～

年が明け、寒さが厳しいものとなってきました。皆様いかがお過ごしでしょうか。きっとこのおたよりが配られる頃には公立高校入試や大学入試二次試験が間近に迫っていることでしょう。私立入試や大学入学共通テストを終えた皆さんはいまどのような気持ちで次の試験に立ち向かっていますでしょうか。以下は一月の最初の入試で上手くいかなかった方へ送ります。一回目の入試では自分の結果に不安ながらもどこか希望を抱き、ああ満点取れたりしないかな？、もしかしら一個上のコースで合格出来ちゃうかも？など興奮を混じらせた期待も寄せていたかもしれません。しかし現実残酷で、試験結果は自分の実力を鏡のように映し出します。それはもう今までの想像妄想を粉々に砕くようにです。このままでは自分は志望校に受からないのではないかと、受からなかったら皆に笑われるだろうか、と不安が不安を呼びます。ですがこんな気持ちではいけません。人間万事塞翁が馬(にんげんばんじさいおうがうま)という中国の故事成語があります。塞翁の塞は要(要防御施設)の塞。翁は年老いた男性のことを意味します。つまり要塞のある地域に住んでいたおじいさんのお話です。

ある時おじいさんの飼っていた馬が逃げ出してしまいました。そのことを知った近所の人々は落胆し、お爺さんを慰めました。しかしおじいさんは「いや、これが不幸だとは思わない」と言います。しばらくすると、なんと馬がもう一頭の馬を連れて帰ってきました。近所の人々はこのことを大いに喜びましたが、おじいさんは「いや、これが良いことだとは思わない」と全く喜ばないのです。またしばらくして、おじいさんの息子は馬の練習をしていたところ落馬してしまい、歩けなくなるほど足を大怪我してしまいました。近所の人々はこの悲しみお見舞いに行きましたが、おじいさんは「いや、これが悪いことだとは思わない」と言います。やがて近くで戦争が起き、この地域の人も争いに参加しなければならなくなってしまいました。若い男性は兵士として呼び出され全員死んでしまいました。一方でおじいさんの息子は足を怪我していたので、戦争には行かずに生き残ることができました。

このお話で教訓にすべきは、「良いとき悪いときは交互にやってくる」ということです。おじいさんはどんなに悪いことが起こってもくじけずにいました。それは良いとき必ず来ることを知っていたからです。また悪いと思っていたことをきっかけに物事が良い方向へ進むことがあることも知っていたからでした。最初の受験で失敗したからといって、くよくよしていたりしませんか？確かに今回の結果は悪かったかもしれませんが、そのおかげで次の試験まで必死になって勉強し、もし第一志望の入試に合格したとしたら、その最初の失敗が合格に繋がったとも言えるのではないのでしょうか。万が一、第一志望に叶わなかったとしてもその先の場所で頑張り何かを成し遂げれば、失敗して良かったと笑える日が来るかもしれません。入学先がいつだってベストの場所なのです。明けない夜はありません。皆さんが本当に頑張っていることを、私たちは知っています。必ず良いときが来ると信じて、もう少しだけ踏ん張りましょう。応援しています。

